

ピッコロ

～子育て支援センターには楽しいことがいっぱい～



揖斐川子育て支援センター

揖斐川町上南方 193 TEL 23-1136
開館日 月曜日～金曜日・第3土曜日
午前9時～午後4時

◎町内幼稚園のなかよしタイム(園庭開放)
7月8日(水)・22日(水)
(詳しくは各幼稚園にお問い合わせください)

◎揖斐幼稚園 開放日
7月15日(水)
♪幼稚園へ申込みください。
(当日可) TEL 22-6008

※揖斐川子育て支援センターは、子育て中のお父さん・お母さん・妊婦さん、おじいさん・おばあさん、子育てが一段落した先輩ママさん地域の方など、どなたでも来ていただける場所です。気軽にお出かけください。

※行事など詳細は毎月発行しているピッコロだより、支援センターホームページで確認していただけます。

揖斐川町 <http://www.town.ibigawa.gifu.jp/>
揖斐幼稚園 <http://www.ibi-youchien.ed.jp/>

【7月の活動予定】 ※今年度、町内幼稚園での出前保育は中止といたします。

日	月	火	水	木	金	土
※新型コロナウイルス感染防止に伴い、講座・出前保育など中止する場合がありますので、支援センターホームページ・電話でお問い合わせください。			1	2 ♪七夕会 【リコーダー演奏会】	3 ♪リトミック 【曲に合わせて身体表現遊び】	4
5	6 アップルキッズ 【募集済み】	7	8 出前保育(中止) くぜ幼稚園 【園児とのふれあい】 ピッコロ8月号発行予定	9 発育測定(当日受付) 9時～10時15分 受付終了 ※保健師・栄養士・ 歯科衛生士による 測定(相談可)	10	11
12	13 アップルキッズ 【募集済み】	14	15 センター行事申込み開始	16	17	18 第3土曜日開館日
19	20 アップルキッズ 【募集済み】	21	22 ♥お話ルーム 【人形劇同好会パフパク によるお話し会】 ♥誕生会 【7月生まれ児】	23 海の日	24 スポーツの日	25
26	27 アップルキッズ 【募集済み】	28 ♪子育てと仕事の 両立をしたい方の ためのハローワーク (電話予約可)	29 出前保育(中止) かすが幼稚園 【園児とのふれ合い】	30	31	

・行事の申込みは、前月の第3水曜日より実施日まで、揖斐川子育て支援センターで受け付けています。(電話予約不可)
♥は要申込み ♪は要申込みで人数制限があります。★はどなたでも参加できます。
*荒天で行事を中止する場合があります。支援センターまでお問い合わせください。

子育てQ&A



好き嫌いはなぜ起こる?



Q 好き嫌いが多くて心配。

A 好き嫌いの原因を探りましょう。強制的に食べさせるのではなく、まずは楽しく食べることの大切さを伝えましょう。

乳児の場合

- ・味覚の発達
- ・離乳食の硬さ、大きさが発達に合っていない

幼児の場合

- ・咀嚼力がうまくできない
- ・経験不足による「食わず嫌い」
- ・嫌な体験による、情緒反応

☆子育て支援センターは、子ども(0～18歳)のあらゆる相談窓口です。
*一人で悩んでいないで気軽にご相談ください。

揖斐川町は、住民の皆さんの子育てを応援しています。
～子育て支援センターの紹介～

アップルキッズ紹介!

保護者から離れてスタッフと子どもだけで遊ぶ経験の場を作り、楽しい遊びを体験できる時間です。

- ねらい
 - ◎親から離れ、子ども同士で遊ぶ経験をする
 - ◎親と一緒に、子どもの成長・発達について考える



支援センター・ショコラルームにて、平成29年4月2日～29年9月30日生まれのお子さん12名程度で職員と一緒に楽しい時間を過ごします。

みずあそびが始まります!
冷たい水の感触を楽しみませんか?

・水あそび…おもちゃを使って楽しみましょう

↓
持ち物 着替え・体を拭くタオル・替えオムツなど

※日程については、センター内掲示物、ピッコロ7月号でお知らせいたします。

※感染症拡大防止に伴い中止する場合がありますので、センターまでお問い合わせください。



いきいき園キッズ!

●上ヶ流お茶摘み体験

～かすが幼児園～

春になると春日地区の山々はお茶畑のきれいな緑に染まります。地域の特産品でもあるお茶を子どもたちが身近なものに感じられるよう、かすが幼児園では毎年5月末頃に上ヶ流地域の方のお茶畑をお借りして、「お茶摘み体験」を行っています。

幼児園バスで上ヶ流のお茶畑に着くまでの道のりも子どもたちにとっては楽しみのひとつで、山頂に近くなると「わぁ、家が小さくなってきた!」「ジェットコースターみたい!」と車内の会話も弾みます。

到着すると、地域の方にお茶の摘み方を教えていただき、それからお茶摘みを始めます。子ども達は、教えていただいたように、親指と人差し指の間に新芽を挟んで根気よく折り取っていきます。あつという間に肩からさげた黄色いお茶摘みかごがいっぱいになっていきます。摘んだお茶の葉は家庭に持ち帰り、天ぷらにしたり、お茶にして飲んだりすることも楽しみのひとつです。

お茶摘みが終わると、自分の指のにおいをかいで、「いいにおいがする!」といった子や、「葉っぱを折ると、ポキッって鳴ったよ!」「上の方の葉っぱは柔らかいけど、下の方の葉っぱは硬かったよ!」などいろいろなことを感じるようです。

園では、日々の保育の中で子どもの成長にとても大切な「五感に刺激を与え」ということを目標としています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お茶摘み体験はできませんでしたが、これからも、子ども達の五感を刺激するような環境や遊びを提供していきたいと思っています。

